

生物学国際交流センター評価委員会 議事要旨

日 時：令和8年2月20日（金）9：30～10：45
場 所：生物学国際交流センター 5階 セミナー室
出席者：本田委員長（交流セ）、藤山教授（交流セ）、渡邊教授（工）、馬越教授（基工）、
住村教授（国際機構）
陪席者：吉谷評価・広報係員、荒木特任事務職員（交流セ）

議 事

（報告事項）

1. 生物学国際交流センターについて

a. 予算状況【資料1】

本田委員長から、配付資料に基づき、センターの予算状況について報告があった。

2. 教員の活動について【資料2-1～資料2-4】

本田委員長から、配付資料に基づき、令和7年度におけるセンター所属教員の教育、学内運営、社会貢献、研究、会議運営、講演・講義、学会発表、論文発表等の諸活動状況について報告があった。

3. 運営について

(1) 2025年度の交流事業のまとめについて【資料3】

本田委員長から、配付資料に基づき、令和7年度の派遣・受け入れ学生数について報告があった。

(2) 日本学生支援機構（JASSO）海外留学支援制度 協定派遣／受入について【資料4】

本田委員長から、配付資料に基づき、派遣については16名の学生を海外に送ったこと、また、受入については14名の学生を本学に受け入れることができた旨報告があった。

(3) 科学技術振興機構（JST）日本・アジア青少年サイエンス交流事業 さくらサイエンスプランについて【資料5】

本田委員長から、配付資料に基づき、日本・アジア青少年サイエンス交流事業での参加者交流活動（8名の参加）の報告があった。

(4) OU-ASEAN バイオテクノロジースクールについて【資料6】

本田委員長から、配付資料に基づき、事業の背景と目的、令和7年度の実施内容及び令和8年度の受け入れ予定についての報告があった。

(5) エラスマス・プラスについて【資料7】

本田委員長から、配付資料に基づき、令和7年度の実施内容についての報告があった。

(6) 学生の短期受入について【資料8】

本田委員長から、配付資料に基づき、留学生を18名受け入れたことについて報告があった。

(7) クロス・アポイントメント（外国人教員の受入）の期間変更と資金の獲得について【資料9】

本田委員長から、配付資料に基づき、令和7年度のクロス・アポイントメントによる2名の外国人教員の受入について報告があった。

(8) 学術交流協定・学生交流覚書の新規締結・終結・更新について【資料10-1～資料10-2】

本田委員長から、配付資料に基づき、令和7年度の部局間学術交流協定・学生交流覚書の新規締結および更新について報告があった。

(9)Global Expansion Research Program (先導的学術研究機構)の予算での教員の招へいについて【資料11-1～資料11-4】

本田委員長から、配付資料に基づき、令和7年度に開催した国際シンポジウムについて報告があった。

4. センターの組織について【資料12】

本田委員長から、配付資料に基づき、センタースタッフ及び事務スタッフについて報告があった。

5. 評価委員会委員の再任について【資料13】

本田委員長から、配付資料に基づき、次期委員の再任について報告があった。

6. その他

上記報告事項について、質疑応答及び種々意見交換を行った。

これらを踏まえて各委員が後日「評価書」に必要事項を記入の上、提出することとした。

以 上